

た ま に 、 母 校 を 思 い 出 そ う

岡山白陵 忠 高 同窓会報

発行：岡山白陵同窓会
〒709-0715 岡山県赤磐市勢力588
TEL：086-995-1255



岡山白陵高等学校
三木實吉先生之像

第26号
平成30年5月21日

第4回 岡山白陵同窓会 総会

日時 2018年11月17日(土)18時~20時

会場 ANAクラウンプラザホテル岡山

会費 学生▶3,000円 社会人▶7,000円

参加予定の先生方 追って同窓会HP (<http://www.okahaku.ed.jp/dk>) に掲載します。

振り込み締め切り 10月27日

申し込み方法 同封の振込用紙にてお申し込み下さい。

なお用紙は学生の方用と社会人の方用とに分かれています。適宜、ご利用下さい。
※振込をもって参加確定となりますので、振込忘れの無いようにお願いします。

懐かしい
先生方が
多数参加



夏季役員会のご案内

本年は、11月17日の同窓会総会前の重要な役員会となります。何かとお忙しい時期とは思いますが、万障お繰り合わせの上、是非出席をお願いします。今回は、役員会終了後、懇親会を行います。

日時▶平成30(2018)年8月25日(土曜日) 15時~17時 場所▶岡山白陵高等学校会議室

懇親会 役員会終了後、上記ANAクラウンプラザ岡山に移動して、下見を兼ねて懇親会を行います。

議題 ① 会計報告 ② 11月17日同窓会総会の企画、準備、参加要請、役割分担、③ 同窓会の理念について ④ その他

追記 ● 役員の皆様には、個別にメールまたは郵便でも案内しておりますが、参加のご返信をよろしく申し上げます。

事務局コメント 今回で第6回目となりますが、本年も岡山白陵高等学校東京同窓会を開催致します。／

第6回 東京同窓会「東京碧翠会」

参加方法

日時 2018年6月30日(土)14時~16時

会場 ガムランボール 銀座

東京都中央区銀座6丁目13-16

会費 学生▶2,000円 社会人▶10,000円

参加予定の先生方(3名)

大森博幸校長先生、三木雅弘先生、
吉田真之先生

5月31日(木)まで okahakutokyo@excite.co.jp 宛てに、①名前 ②卒業期 ③所属(卒業大学及び学部)を明記の上、参加する旨の連絡をして下さい。
当日の参加者リスト作成のためだけに使用します。

記載例

同窓会に参加します。
①岡白太郎
②第1期卒業生
③株式会社 三木

※卒業大学については、参加者名簿には記載しませんが、着席場所決定などの会の運営上、なるべくお知らせいただきますと幸いです。

Contents

同窓会総会のお知らせ	1	卒業生と語る会	4-5
第6回 東京同窓会「東京碧翠会」	1	活躍する同窓生	6
ごあいさつ	2	進路報告/同窓会報告/編集後記	7
同窓会便り 第5回東京同窓会	3	2016年 第3回 岡山白陵同窓会報告	8

卒業生の皆さん 11・17岡山総会へ行こう！



会長
入江 寛
(5期)
HIROSHI IRIE

6000人を超える卒業生の皆さん、お元気でやっ
ていらっしゃいますか。

同窓会会長として2年目を迎えました。今日ま
で幹部役員会を4回開催し、同窓会のありかた・
今後の活動方針について協議を行い、その成果
を、平成29年度の夏季役員会、冬季役員会で報告
し、役員の方々と更に議論を深めてきました。
中でも、卒業生(学生含む)が、例えば、世代
毎、地域毎、職種毎に集まって、交流を深めたい、
情報交換をしたい、進路・就職・大学生活等の相
談に対応したい、在校生とも、運動会等の学校の
行事に参加する等して触れ合いたい、将来につ
いての相談に対応してあげたい、というのが、参加
した役員全員一致の思いでした。まずできること
として、同窓会総会を開催して、卒業生が200人
以上は参加し、懐かしくかつ在校生へのチャンネル
となる母校の先生方が何十人と参加し、卒業生同
士そして先生方も含めて交流を深めていただけれ
ば、その思いの一端は実現できるものと考えます。

本年11月17日(土)に、岡山のANAクラウン
プラザホテルにて、第4回同窓会総会を開催しま
す。卒業生の皆さん、総会に行こう!参加目標200
人以上!本年卒業した40期の皆さん、謝恩会で説

明しましたね。先輩との交流をしに来て下さい。

そして、岡山11・17総会に先立つ6月30日(土)
には、東京同窓会があります。関東におられる卒
業生(学生含む)の皆さん、是非、東京同窓会に
来て下さい。昨年でも現役大学生の方が多く来ら
れていましたよ。

創立42周年・卒業生6000人超、という本同窓会の
スケールメリットを生かしていきたいと思ひます。
学校を正面から見守ってくれている三木省吾学園
長(実物は銅像よりふっくら)にも、同窓会なかな
かやっとなと感じてもらいたいと思ひます。

平成29年度の大学進学状況も良好で、受験され
た卒業生の皆さん、お疲れ様でした。そして大森
校長先生、ご苦労様でした。継続的に進学状況が
良好であることは、卒業生の立場からも大変嬉し
く、同窓会として、社会人として人間としてさらに
大きく成長していただけるよう手助けができれば
と思ひます。

同窓会活動を活発にして、卒業生同士がつな
がり、それが社会において役立ち、これらを母校の
在校生にフィードバックできるよう、がんばりたい
と思ひます。卒業生の皆さん、ご協力宜しくお願い
します。

新親子二代、三代へ…

岡山白陵卒業生の皆さん、元気ですか？

昭和51年創立の岡山白陵中学校・高等学校は今
年43年目を迎えました。

私自身は勤務38年目、校長4年目になり、年々
増加する様々な課題をひとつずつ克服しながら、
「生徒が主役」の「岡山白陵」を日々実践してい
るところです。「一人ひとりの生徒を愛し、育み、
個々の適性を見極め、確かな将来へ教え導く」こ
とを根本の理念として、生徒の学力を伸ばし、今
の時代を生き抜く逞しい人間力を身につけさせる
ことを念頭に、全教職員が心を一つにして日々の
指導に当たっています。

2月の高校卒業式の式辞で中島みゆきの「糸」の
歌詞「縦の糸はあなた。横の糸は私。織りなす布は
いつか誰かを暖めうるかもしれない。」「縦の糸は
あなた。横の糸は私。逢うべき糸に出逢えることを
人は仕合わせと呼びます。」を伝えました。単に自
分自身の夢を叶えるだけではなく、他者を感じる力
を高め、周囲への感謝の思いを持って、他者と助け
合い、支え合い、温かく幸せな社会を形成する一員
になってもらいたいと強調しました。

岡山白陵の卒業生に共通するのは、6年間ある
いは3年間で培った「謙虚」「誠実」「真摯」な姿
勢を保ち続けていることです。どんな職業に就い
ていても、どんな場面においても、卒業生に会う
たびに実感します。

昨年8月に初めて東京で「岡山白陵東京地区
説明会」を実施しました。今年も8月5日に行い
ます。それは、年々卒業生の子弟が増加してきて
いる現状を踏まえて、東京在住の卒業生の子弟も
含めて、更に増やしていきたいという意図からで
す。遠隔地からの入学となると碧翠寮または西寮
に入ることとなりますが、どちらの寮もトイレ、大
浴場を改修し、教科指導を主とした兼任寮監を計
8名配置して、より暮らしやすく学習に集中でき
る環境を整えています。是非、遠くからでもご子
弟を母校に入学させてください。都会の学校とは
異なる自然豊かな熊山の地でしっかりと鍛えたい
と、また都会の大学に進学するという選択肢があ
ってもいいのではないかと思います。

今後、今まで以上に「親子二代で岡山白陵生」
を推し進め、将来的には「親子三代、四代、…で
岡山白陵生」という学校にしていきたいと思っ
ています。私学ならではの、岡山白陵ならではの、
人と人との繋がりをより強固なものにしていくこ
とで太いパイプを作り、成果に繋げていき、岡山白
陵のブランドを更にアップさせていきたいと思っ
ています。

いつでも母校を訪ねてください。そして、校長
室にも気軽にお越しください。

同窓生皆さんのご健勝、ご多幸を心よりお祈り
いたします。



校長
大森 博幸
HIROYUKI OMORI

同窓会便り



第5回 東京同窓会

若葉に風香る今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。26期の山本浩平です。時機に遅れましたが、昨年6月24日(土)に開催された第5回岡山白陵東京同窓会(東京碧翠会)の概要について報告いたします。

第5回同窓会は、日比谷公園を見下ろす「レストランアラスカ」にて開催されました。大森校長をはじめ5名の先生方と総勢約70名の同窓生が参加しました。昨年の東京碧翠会会長である7期の北村紳会長による幹事代表挨拶、大森校長による来賓ご挨拶、岡山白陵同窓会会長である5期の入江寛会長から乾杯のご発声を頂き、岡野先生による岡山白陵の近況報告、学生代表幹事の38期の橘瑞穂さんと山田真悠子さんの仲良しコンビによる岡白にまつわるクイズ大会(豪華景品あり)を経て、恒例の校歌斉唱、坂井先生から閉会のご挨拶を頂き、あつという間の2時間が終わりました。

東京碧翠会の趣旨は以下の3つ。

- ①同門として旧交を温める
- ②世代を超えた交流を促す
- ③現役学生を側面支援する

とくに一昨年から、「現役学生を側面支援する」ことこそ、東京碧翠会の最大の目的であると考え、第5回同窓会では初めて「学生参加費無料」を実現しました。また、現役学生から事前に要望



第5回同窓会(2017年6月24日)に参加いただいた皆様、ありがとうございました。今回は初めて着席形式で、希望すれば学生が将来目指す業界で働く先輩と同じテーブルにしてみました。

私のテーブルにはマスコミ志望が多かったですが、俳優志望のI君もいました。I君とはその後、売り出し中の俳優Kさんと食事に行きました。Kさんは一般的な知名度は高くありませんが、この冬キムタク主演で話題の「BG～身辺警護人～」(テレビ朝日)はじめ多くの連続ドラマ、CMに出演。業界では注目されている俳優です。

Kさんはテレビでは紹介されない業界の裏側を話してくれました。一度食事をしたぐらいでI君の将来が開けるものではありませんが、人の「縁」はいつどこで、つながるかわからないものです。「きっかけ」、「最初の一歩」になれば幸いです。

山本 浩平(26期)

を聞き取り(「〇〇の仕事をしている人と話をしてみたい」、「同じ大学の先輩と話をしてみたい」など)、その要望に応えるべく、初の着席スタイルとし、同席者を可能な限り調整しました(例えば、マスコミ志望の学生の席には、テレビ局で働く先輩に座って頂くなど)。

上記のとおり、イベント目白押しでしたが、各席はさながら就活生によるOB・OG訪問。現役学生の方々はもちろんのこと、質問に答える先輩方も(いつもより?)活き活きとされていました。

第6回東京同窓会は、2018年6月30日(土)開催予定です(本年は例年と異なり6月の「第5土曜日」の開催となりますので、ご留意ください)。本年も7期の西出善洋会長のもと、昨年同様、有意義な会となること必至ですので、奮ってご参加ください。

北村 紳(7期)

沢田和昌先輩からバトンを引き継ぎ会長を任されましたが、見事なさばきを見せてくれた事務局長山本浩平君(26期)はじめ、大柳九子さん(10期)、野村豊治君(18期)、山本啓介くん(28期)、学生幹事の橘瑞穂さん、山田真悠子さん(38期)の連携でなんとか形になり、大森博幸校長の同窓会にかけける熱い想いに少しは応えられたのかなと思います。忙しいところ司会をしてくれた山本雪乃さん(32期)にも感謝いたします。ありがとうございました。

今年は6月30日(土)に開催予定です。西出善洋(7期)会長、伊達慶一(27期)事務局長にバトンを渡しました。親子ほど離れた世代が参加する同窓会ですが、世代をつなげるキーワード「熊山」から、昔話に花が咲いたり、思いもかけないつながりが生まれたり、SNSでは体験できない場になります。オカハク育ちの皆様、東京でお待ちしております。

卒業生と語る会



3月に毎年恒例の「卒業生と語る会」が体育館にて行われました。在校生は先輩の方々のお話を聞き大いに刺激を受けていました。体育館での講演終了後、お招きした4名の卒業生の方々に同窓会校内幹事の佐藤（34期生）がインタビューを行いましたので、その様子をお伝えします。



【校内幹事】
進行（佐藤）

【同窓生】

坪根 永（32期生）
風早 勇作（31期生）
須江 真彦（30期生）
池田(村上) 茉莉那（28期生）



進行 久々に岡山白陵に帰ってこられて「変わったと思うところ」と「変わっていないと思うところ」をお願いします。

坪根 先生方が非常に代替わりしていると。特に僕が中1で入った時の若かりし担任の先生方が学年主任になっている。先生方が世代交代しつつ、新しい先生も増えてきて、凄く活性化していると思います。

変わってないところは、岡白の中で得られる情報は昔も少なかったですけど、今も多分全然無いと思うんです。学校の場所が変わるわけでもないですし、交通の便が良くなってるわけでもない。限られた空間という事も認識してて、先輩や卒業生を招いたり、講師を呼んだり、外から情報仕入れていこうと色々交流して、そういう機会は今も変わらずあるなど。変わったのは、話が古くて申し訳ないんですけど、校舎が変わって、40周年の像が立ってるっていうのがびっくりしました。

風早 確かに。圧倒的に印象が強かったのがあの像です。

変わってないところは、卒業生として入って来ると、皆さんやっぱり挨拶をしてくださって、今もそういうことって変わらないんだなあと思いました。

須江 変わったのは校舎が全然変わったのがびっくりしたのが1つと、先生方もそれ相応にご年齢を重ねられて。

変わってないのは、先生は話してみると全然以前と変わらない感じで話しかけてくださるし、生徒の皆さんも凄く挨拶をしてくれるし、その辺りはやっぱり変わってないんだなというのは感じました。

池田 変わったところは、校舎が広くて綺麗になってるっていうのがびっくりし

たのと、あの入口入ったところの像は、何だこれって。

変わらないところは、先生の指導方針というか、先生とか学校の在り方みたいな、本質的なところはやっぱり変わってないんだっていうのは、感じましたね。

進行 ありがとうございます。やっぱり校舎ですよ、僕の34期はプレハブで終っちゃった代なんです。今綺麗になって、羨ましいですけどね。

2つ目の質問なんですが、印象が強い先生は誰ですか。その理由もお話しいただければうれしいです。

坪根 今いないですけども間野先生。あと、馬場先生と塩谷先生と山本校長先生（当時）。

ずっと学年主任が間野先生で、「この学年は僕が学年主任をする最後の学年なんで、とにかく気合い入ってます」、「この学年は自分の集大成だと思ってやります」と、最初に宣言されて、そこから英語が非常に厳しくて。ただ結局後になっ

て間野先生の英語っていうのは凄く後々活きる、自分の財産になっています。

馬場先生は僕が高3の時の担任で、国語の先生でしたけど、色んな経験をさせてるので、卒業した後、人生に凄く影響は強かったと。

塩谷先生は、ザ白陵みたいに、熱意があって、厳しくて、ただ反面おちゃめなところもあって、僕は特に関わり長かったんで、凄く印象に残ってます。

山本先生は、なかなか無いような「世のため人のために生きなさい」というのを体現している人で、困っている人がいたら助けてあげたり、外国の人を泊めてあげたり、自分で一生懸命掃除したり、「世のため人のために生きる」ことを身を以て教えてくれたところが凄いなと感じます。

風早 三木先生。6年間数学を教えてもらっていて、説明の中でイメージが湧きやすいよう、例を出して説明していたので、本当に分かりやすく説明をしていただきました。例えば方程式を解くときに、どういう風にその式を立てるか、ど





ういう風に関係性を整理するかっていう事と、もしくは論理的に式を解くっていう2つの事をきちんと分けて、上手く物事を考えていく。1つの問題であっても、この段階ではこういう式を立てることにまず専念をする、その後式を解くことに専念をする。それを全体としてどういう風にやっていくのかとか、どういう風にイメージしながら、どういう風な考え方でやっていくのかを教わりました。そういった数学の基本的な考え方は理系に進んでいなかったとしても、今でも活きているなあという風に感じます。

須江 僕は学年主任、志水先生です。6年間学年主任をしていただきましたし、僕たちの学年は医学部志望が多かったんですけど、授業の中で、経験談を交えながら、「医学部目指すのはいいけど、しょうもない医者にはなるなよ」というメッセージを何回もいただいて、今も常に自分がちゃんと先生が言っていたような医師であり続けられているかなというのは考えてまして、「しょうもない医者になるなよ」というメッセージは今でも強烈に憶えています。

池田 森安先生と船木先生です。早稲田に行きたいと思うきっかけになったのはその2人。高2と高3で担任していただいたのが大きくて。特に森安先生は文化委員長やっていた時に、1年間色んな事をお話したなっていう思い出が凄く残ってますね。船木先生は、高3だけ担任だったので、ガッツリしたエピソードというのがあるわけではないですけど、早稲田の事めっちゃ大好きだなんて凄い印象に残っていますね。

進行 次に進ませていただきます。行事で楽しかったものは何か。当時の弾けた思い出とかも。

坪根 よくある答えなんですけど、文化発表会ですね。僕はバリバリ運動できた感じじゃないので、運動会よりも文化発表会の方が好きでして、テニス部でバンドをやるっていうのが代々、僕の先輩、僕の代、1個下に続いている。それに僕は出てはないんですけども、そういう風

に仲間内が色々活躍するのを見るのが好きでした。

風早 私も文化発表会です。音楽部の部長をやったので、特に高校2年生の時は印象深いものがあるって、多分あの時、体重が5キロぐらい落ちるぐらい忙しくて。全員、本当に演奏できる状態になるのかとか、この子が最近来れてないとか、運動会もあるのに練習どうしようとか、ずうっと考えてたら、痩せた覚えがありますね。結構燃え尽きた。

須江 生徒会役員だったんで、全部印象深いんですけど、その中でも、高3の運動会は生徒会から離れてる身で出た行事では一番印象に残ってます。競技が楽しかったというよりは、クラスの皆で盛り上がり、Tシャツを作ったり、デコやったりもうすごく楽しかったし、強烈に印象に残ってますね。

池田 私、結構人の話聞くのが好きでして、この「卒業生と語る会」も森安先生からある日突然電話もらって、そういえばそんなのあったなあと思って。当時はこんなのに呼んでもらえるような卒業生になりたいなあと思いながら聞いてたのを思い出しました。後、秋山仁さんが講演に来てくれたことがあって、強烈に覚えているんです。早口でまくしたてるように話されて、時間も過ぎてるのに、「僕ね、今日話したいことまだ全然話せてなくて」と言っていて、えーみたいな感じで。何かについて

情熱を持って語る事が逆のように出てくる人の話することって、こういう感じなんだ、凄いなあって感動したのも強烈に覚えていますね。

進行 最後に、社会に出てから理解できた岡山白陵の良さを在校生に教えてあげてください。卒業してから「ああこれが良かったなあ」と思ったところを何か1つでも上げていただければ。

坪根 表裏一体だと思うんですけども、きっちり教育されてて、非常に礼儀正しい。世の中は型破りというのが好まれる傾向にもありますけども、やっぱり岡山白陵で根付いた礼儀は、有ると無いとでは大違いだと思います。

風早 私も挨拶とか、礼儀作法とかそういった基本的なところですね。仕事をしていると50代60代の人に仕事をしてもらわないといけなくてっていうのがあって、若造が作業をやらせてもらったら何ですが、まさにそういうところがないので、やっぱりやらしてもらえないので、そういったところは学べていて良かったなあという風には思いますね。

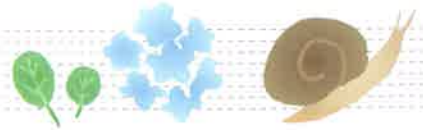
須江 やっぱり礼節とか言葉遣いが一番かなと思います。医者の中にも常識が無い人が時に居て、そういう人は患者さんとか家族とかとトラブルになることもあるんです。そういうところからしっかり教えてもらってれば、社会に出てもいいかなと。

池田 素直さと謙虚さ。社会に出ると、自分は全然凄くないんだっていうところで先ずバチッて頭を打たれる。大学までは結構自分ではできるんじゃないかみたいな感じで皆思ってるんですけど、全然実はそんなことないっていうのに多分最初ぶちあたって、その時に自分自身を謙虚に、素直になれるかっていうところは、すごく大事ななあというのは思いますね。

進行 本日はいろいろとお伺いしまして、ありがとうございました。



活躍する同窓生



テレビ出演顛末記

京都大学大学院農学研究科・助教

土畑 重人 (22期生)



22期生の土畑重人と申します。現在は京都大学の一教員として、研究・教育に従事しております。卒業以来、母校への訪問は大学1年生のときだけという不届き者が今回同窓会報に顔を出ささせていただくことになった経緯をお話いたします。

小学生の頃から昆虫が好きだった私がアリの生態研究を始めて、今年で13年目になります。そんな私にとって昨年は予期せぬ年でした。ヒアリという有毒アリが日本で発見され、すわ殺人アリ来襲かと大騒ぎになったのです。私のところにも多くの取材があったのですが、そんな中テレビ朝日制作部の方からメールがあったのは7月上旬のこと。またヒアリの取材かなと思いつつ件名を見てびっくり、「あいつ今何してる?」とあるではありませんか。読んでみると、校長先生（私が岡白にいたとき

には数学の大森先生でした）から指名がありましたとのこと。地味にアリを研究してきた私に務まる役目なのかという気持ちが半分と、研究内容以外のことでメディアに出ることへの躊躇が半分で、正直なところ断ろうかなという気持ちが大きかったのですが、基礎科学研究者の生態を一般の方に知っていただくよい機会になればというのと、何よりも母校からのオファーをむげに断るわけにはいかないと思い直し、取材をお受けした次第です。

放映当日は恥ずかしくて番組を見られず、翌朝気を取り直して録画を見たのですが…今年で36歳になり、それなりに社会の世知辛さも知っているつもりではいたのですが、画面に映っていたのは虫好きそのもので、世間様に申し訳ないような、それでも研究者たるものかくあれかしと開き直るべきか、などと、いまだに複雑な心境です。末筆になりましたが、取材に際してビデオメッセージを賜りました大森先生、花田先生、浅野先生、ありがとうございました。理系大学教員のはしくれとして、母校に何かしらお役に立てれば幸いです。岡山白陵の今後の益々の発展を祈念しております。

「積み上げる大切さ」

昭和被服総業株式会社 常務取締役

大森 一徹 (24期生)



早いもので岡山白陵を卒業してはや16年がたちました。私が入学したのは今から22年前。今は無き旧校舎で6年間、青春時代を過ごしました。岡山白陵といえば4月のオリエンテーションを思い出される方も多いかと思いますが、私も入学早々に始まったこの研修に衝撃を受け、いやはやとんでもない学校に入学したなあと感じた記憶があります。しかし同じ仲間と先生に囲まれ過ごすうちにその生活にも慣れてゆき、次第に居心地も良くなっていきました。

岡山白陵では一つの事を突き詰める事の大切さを学びました。私は決して出来が良い生徒ではなかったのですが、数学だけはこつこつと勉強していました。担任の若槻先生が好きで、はじめは先生に褒められたいと思い勉強していたのですが、数字の羅列が内包する意味深さとスマートな解法をひらめいた時の面白さに気づき次第にのめり込んでいくようになりました。

今でも忘れられない出来事があります。それはある大学の試験後に、友達と駅に向かいながら試験の感想を言い合っているときの事でした。その日の数学がやけに難しく、解けなかった問題の解き方を友達に教えてもらい、なるほどそうやって解くのかと思ったその瞬間、全てのピースが埋まりどんな問題が来ても解けるという不思議な感覚を持ちました。結果的には、翌日の数学の試験で満点を取り、落ちこぼれだった私も現役で大学生になることが出来ました。

勿論の事ですが、どんな問題でも解けるなんてことはありえないことで、当時の自分がそう錯覚し自惚れていただけな

のですが、一つずつ積み上げて最後の最後に到達できた「全て分かった」という感覚は今でも鮮明に思い出すことが出来ます。そして今は仕事でその感覚を持つ地点まで到達できるだろうか、そのための努力をしているだろうかと日々自問自答しながら仕事をしています。

私は現在、地元岡山で家業である学校制服の製造業を営んでいます。生まれ育った故郷である岡山で仕事をしていて良かったと思う事は、落ち着いて仕事に取り組めることです。

東京や大阪で働いていたこともあります。目まぐるしく変わる環境変化の中でせわしい日々を送っていたように思います。その点、岡山はのんびりしていて、環境に振り回されること無く腰を据えて仕事に取り組む事が出来ます。ものづくりは改善改良の繰り返しで追究し続けても終わりのない世界です。そのような世界で、自分自身の能力を高め、目の前の仕事の一つ一つ取り組んでいく事で、深く仕事を理解し、いつかは「全て分かった」というあの時の感覚を得られることが出来たらどんなに素晴らしいかと思えます。

私は一つの事をこつこつとやるのが性に合っているので、これからもものづくりと向き合って良いものを作っていきたいと思っています。そういう生き方の原点を形作ってくださった岡山白陵という環境に感謝をしつつ、これからも日々精進して参ります。最後になりますが、岡山白陵の益々のご発展と、在校生卒業生皆さまのご活躍をお祈り申し上げます。

求められる学生服を作り続けたい…
時代にアピールするすぐれた逸品を磨かれた技術で。

WY 7-430-110 学生服

信頼の一着を支える
ネットワークと品質管理

スピーディーな対応を第一に
新鮮な情報を全国から。

万全の品質管理で
つねに最良の一着を。



最近5年間の大学入試状況

国公立大学	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	合格数	医-医	合格数	医-医	合格数	医-医	合格数	医-医	合格数	医-医
東京大	6		11		4		3		8	
京都大	5		3		5		2		4	
東北大	1	1			1				2	
九州大	2		5	1	3		3		5	
北海道大	1		2		3		1	1	5	
大阪大	6		4		4		10	1	8	
名古屋大			3		1	1			3	
東京工業大			2		1		2		2	
一橋大	2				1				2	
岡山大学	16	9	21	12	22	17	14	11	26	15
神戸大	4		7	2	2				3	1
広島大	5		1		2		1	1	7	2
山口大	3	2	6	4	4	3			5	2
鳥取大	4	2	2	1	6	4	8	6	9	5
島根大	1	1	3	3	2	1	2	2	3	3
香川大	12	10	6	3	6	5	7	5	5	4
徳島大	1	1	4	3	2	2	1		4	2
愛媛大			3	2	1	1	5	3	8	2
高知大	2	2	2	2	1	1	3	3	2	2
防衛医科大	4	3	8	8	4	4	6	6	6	5
他国公立大	39	9	42	7	26	5	43	4	33	9
国公立大学計	114	40	135	48	101	44	111	43	150	52

私立大学	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	合格数	医-医	合格数	医-医	合格数	医-医	合格数	医-医	合格数	医-医
早稲田大	17		16		27		11		18	
慶応大	14	1	10		14		8		12	
中央大	6		9		14		8		8	
明治大	6		16		6		7		8	
東京理大	15		6		10		5		19	
東京慈恵会医科大			1	1	1	1			1	1
同志社大	14		20		23		25		30	
立命館大	20		23		19		14		22	
関西学院大	15		19		15		14		11	
関西大	10		5		7		6		13	
大阪医科大	1	1	3	3	6	6	4	4	2	1
関西医科大	2	2	2	2	4	4	4	4	5	5
近畿大	12	4	10	5	7	6	12	2	11	1
兵庫医科大	3	3	4	4	8	8	9	9	7	7
産業医科大	1	1	1	1	2	2	2	2		
他私立大	71	11	116	11	70	18	113	17	128	29
私立大学計	207	23	261	27	233	45	242	38	295	44

同窓会だより 高校5期・中学2期

平成29年(2017年)12月29日

去る12月29日に、恒例の高校5期・中学2期学年同窓会が姫路市の飲食店で開催されました。当日はご担任いただいた岡田好弘先生にも出席していただきましたが、中学卒業で転出した長安君も新たに合流するなど、年々参加の輪が広がっています。入学時の半数しか卒業しなかった学年だからこそ、長い年月を経て再会する意味も大きく、今後も引き続き活動が続けてゆこうと参加者一同で再確認しました。入江寛同窓会長から、秋の全体同窓会への参加要請もありましたので、出来るだけの協力を誓い合いお開きとなりました。

(文責：5期 藤原 直彦)



岡山白陵同窓会

〒709-0715 岡山県赤磐市勢力588 TEL: 086-995-1255

学校ホームページ <http://www.okahaku.ed.jp/> 同窓会ホームページ <http://www.okahaku.ed.jp/dk>E-mail dousoukai@okahaku.ed.jp

編集

Editor's note

後記

同窓会報第26号の発行に際しまして、多くの方々からのご協力を賜りましたこと、篤く御礼申し上げます。

昨今の社会情勢は大変不安定だと言われていす。北朝鮮をはじめとする国外の問題のみならず、野党議員の国会審議拒否などの国内の問題など、社会に対する不安は増大する一方のように思われます。しかし、見方を変えてみるとそれは「変革のチャンス」とも考えられるのではないかと思われてなりません。2019年には新元号となり、日本も新たな一歩を踏み出します。昭和、平成と二つの時代を生きた学校たる岡山白陵にも新たな風が吹き込みます。卒業生が築き上げてきた岡山白陵の精神そのまま

に、新しい岡山白陵が生まれる。その創造に同窓生が一人丸となって関わるができるきっかけとなるような同窓会報となれば幸いです。

昨年度、「あいつ今何してる?」(テレビ朝日)で本校が紹介されたのをご存じの方も多いいのではないのでしょうか。各々感想があるところだとは思いますが、多くの卒業生は母校を誇りに思ったのではないかとと思われます。たまに母校を思い出したときによみがえる思い出に浸りにぜひ学校までお越しください。

(34期 佐藤 達成)

2016年 第3回 岡山白陵同窓会総会報告



第3回 岡山白陵同窓会 総会



平成 28 年 11 月 12 日 (土)、第 3 回岡山白陵同窓会総会がラヴィール岡山において開催されました。母校が 40 周年を迎えた年であり、11 月 9 日 (水) には 40 周年記念式典が行われています。母校からも大森校長先生をはじめ多数の先生が出席くださり、また、1 期から 38 期まで総勢 80 名近くの卒業生が参加されました。卒業以来の再会だった同級生もおりましたが、近況報告や当時の思い出話などで大いに盛り上がり、あっという間の 2 時間でした。最後は、全員で校歌を熱唱したのち 1 本締めで終了しました。楽しい宴はまだまだ終わらず、2 次会 3 次会 4 次会と終電近くまで盛り上がった方も多かったと思います。フェイスブックなどで同級生と簡単に繋がれる時代ですが、直接会って話すには及ばないと強く感じました。今年の 11 月には第 4 回同窓会総会が開催されます。ぜひ、たくさんの卒業生の方が集結されて、楽しい夜を過ごせたらと思います。

なお、この会の中で、大津前会長から入江会長への会長交代の発表がありました。大津前会長の今後のご活躍、同窓会一同心よりお祈り申し上げます。

